

堺医療生活協同組合 第60回通常総代会議案



<ダイジェスト版>

2013年通常総代会

はじめに

昨年は、第二次安倍内閣のもと、現在の平和憲法を真正面から改憲する動きが強まりました。

歴代内閣では現行憲法のもとでは認められないと言っている集団的自衛権の行使を行えるようにしようとしています。戦争ができる国づくりを、数にまかせて強引に推し進めています。また、経済政策では、アベノミクスとマスコミから持ち上げられ、消費税の8%への増税や大企業優遇の震災復興税制の前倒し廃止など国民生活を更に苦しめる政策を推し進めています。

社会保障の分野でも、70歳以上の方の窓口負担2割がこの4月から実施され、来年度の介護保険の改悪と合わせて、国民の医療や介護の負担を大幅に増やす事を計画しています。その上で、来年の10月から消費税の10%への増税を行おうとしています。

私たちは、これらの危険な動きに反対し、「誰もが安心して暮らせる街づくり」をすすめるため、幅広く共同の輪を広げていきましょう！

<第60回 通常総代会のお知らせ>

- 日時：6月29日(日) 午前10時～午後1時
- 場所：堺北診療所2階
- 議題：
 - ・2013年度総括及び2014年度方針(案)
 - ・2013年度決算報告及び剰余金処分(案)
 - ・2014年度予算(案)
 - ・役員改選の件
 - ・その他



堺医療生活協同組合 堺北診療所
〒590-0936
堺市堺区宿屋町東2-1-5
電話072-233-5659

2013年度の総括

①経営総括

医療収入は前年比100.4%と前年並みでした。保健予防は前年比109.3%と目標を達成することが出来ましたが、特定健診の受診者が95.1%と減少しました。介護保険では通リハが前年比97.1%、居宅介護支援(ケアプラン)が前年比96.1%です。収入全体では、前年比96.7%にとどまりました。支出は人件費が前年比96.6%です。減少は、定年後の継続雇用によるものです。結果として、収入の減少より経常剰余で1,013万の赤字になりました。

「堺医療生活協同組合所在不明組合員のみなし自由脱退に関する規約」に基づいて、本年度は、組合員321名、出資額88,000円を処理しました。

大阪民主医療機関連合会南ブロック5法人の取り組みについては、介護事業での相互点検と交流を引き続き行っています。耳原総合病院の新築建替えを、もっと広く多くの市民のみなさんに知ってもらうために、健康・平和まつりを開催し、8,000名のみなさんの参加で成功を納めました。

②組織活動

組合員拡大390世帯、増出資金1900万円の目標で取り組みをすすめてきました。結果として、組合員拡大164世帯・増出資金10,862,700円でした。

街角健康チェック・骨密度健康チェックや様々な催しなど、工夫をした取り組みが行われました。大腸がん検診キャンペーンの取組では、1人でも多くの人に受診してもらおうと訪問を強めました。班会では、班会が定着してきている班もありますが、非常に少ない結果となっています。

③医療活動

特定健診は、例年並みの受診者でした。胃がん危険度検診は145名の方が受けられました。デイ케어(通所リハビリテーション)では、2013年3月時点での登録数は79名です。更に新たな利用者の増加を図ります。

④健康づくり

各支部で保健委員として、それぞれ街角健康チェック、班会、日曜組合員健診等に参加しました。保健委員がスキルアップできる取り組みとして脳いきいきインストラクター養成講座を開きました。各支部が班会で「脳いきいき班会」を実施し、理解を深めました。

⑤ボランティア

デイケアでは、毎月1回のイベントに取り組みました。ボランティアさんも各曜日ごとに来て頂き、デイケアプログラムの充実に貢献して頂いています。

⑥社保・平和・環境

社会保障制度を充実させ、地域の方々に寄り添い、孤立をなくしていく運動が強く求められています。東日本大震災の支援活動として、救援募金や署名活動を行いました。福島県からの原発反対署名は4ヶ月間で、805筆を超えました。平和の問題では、平和行進に参加し、8月には平和のための戦争展を開催しました。

2014年度 方針(案)

<経営活動>

残念ながら、赤字決算になりました。今期はなんとしても黒字にする必要があります。それぞれの事業所が経営的に成り立つための収入を上げることを目指します。

特定健診と大腸がん検診を増やすことをメインにしながら、胃がん危険度検査(ABC健診)などを宣伝し受診者増を追求します。そして、1000名の受診者を目指します。介護保険では、通所リハビリ(デイケア)のリハビリ機能を重視した取り組みの宣伝を強めていきます。最大の増収策は、利用者を増やすことです。1日27人を目指します。

大阪民医連南ブロック5法人の取り組みについては、耳原総合病院の建て替えが、始まりました。地域の皆さんに知ってもらう活動を更に強めていきます。大阪民医連南ブロックとしても共同して取り組みを強化していきます。



<組織活動>

組合員拡大目標390世帯、出資・増資目標1900万円を目指します。全国四課題をすすめます。民主的な運営、自立した支部の強化や確立を目指します。医療生協の担い手さんをたくさん作っていきます。誕生月訪問を今年もすすめていきます。全ての支部で機関紙手配り率100%を目指します。一方、誰もが参加できる楽しい催しをたくさん開催し、活動の巾を広げていきます。

<2014年度目標>	加入件数	増出資金額
錦支部	50	2,000,000円
錦西支部	50	2,000,000円
三宝支部	50	3,000,000円
錦綾支部	50	2,000,000円
浅香山支部	50	2,000,000円
市支部	50	2,000,000円
熊野支部	30	1,000,000円
榎・三国支部	30	1,000,000円
支部外	30	4,000,000円



<医療活動>

健診活動では、通院患者以外の組合員の受診者を増やします。又、肺炎球菌ワクチンの接種者を増やします。患者教室を引き続き開催します。デイケアでは、ボランティアさんの協力を得て、イベントプログラムを更に充実させます。

在宅診療では、強化型の在宅支援診療所として申請します。



<文化・スポーツ活動>

新しく模様替えした健康まつりを目指し、実行委員会を年初に立ち上げ、鋭意検討中です。200円の参加協力券を販売し、参加者の大幅増を目指します。

<ボランティア活動>

イベントボランティアさんが増えていきます。今後もデイケアを中心に活動して頂ける方を広く募集していきます。今年度は、他院所に学ぶ機会を作り、見学会、ボランティアセミナーを通じて、各自のスキルアップをはかり、お互いに向上していきます。



<社保・平和・環境活動>

①他団体との連携を強め、原発反対や社会保障制度の充実を目指した運動に取り組んでいきます。②各支部との連携を強め、誕生月訪問・統一行動・班会などで、署名・宣伝運動の協力を訴えていきます。③憲法の学習運動をすすめて、世界に誇る第9条を守り平和の輪を広げていく運動に取り組んでいきます。④地域の協同を広げ、年金・医療・介護・生活保護をはじめとした社会保障制度改善に反対し、地域の声や要望を行政に反映させる取り組みを行っていきます。⑤原水爆禁止世界大会への代表派遣を行い、戦争展も引き続き行っていきます。⑥消費税増税に反対する運動を強めていきます。⑦復興が進まない東日本大震災への支援募金活動等を行っていきます。



<健康づくり活動>

①保健予防・健康増進に沿ったテーマで保健講座を計画的に実施し、堺市の介護予防や健康増進事業も活用し医療生協の健康づくりをさらに広げていきます。②街角健康チェック・班会、日曜組合員健診等の健康チェック・健診活動に保健委員として自覚をもって積極的に参加します。③第12回保健委員交流集会を開催し、各支部保健委員の意識向上と育成に努めていきます。④保健委員がスキルアップできる取り組みとして、各支部での脳いきいき班会開催を目指します。健康づくりセミナーを開催します。



<院所利用活動>

学習会は、引き続き開催を計画します。「医療福祉生協のいのちの章典」の学習や通信教育についても検討していきます。虹の箱の投書について、もっとアピールして気づいたことが気軽に投函できるように努力します。患者様・利用者様の満足度アンケート調査に取り組みます。